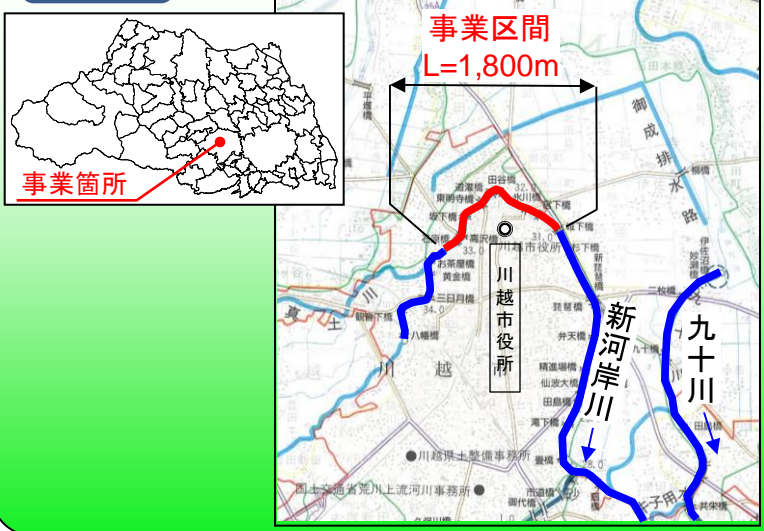


### 位置図



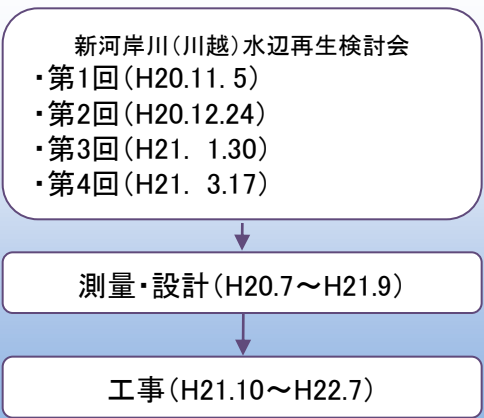
### 事業概要

開始年度 平成20年度  
 事業延長 L=1,800m  
 事業内容 遊歩道 L=1,007m  
           低水路整備 L=760m

### 地域の声

さらに利用しやすい水辺空間に生まれ変わった。

### 事業経緯



- 検討会メンバー
- 地元自治会(8地区)
  - (社)小江戸川越観光協会
  - 21世紀の川越を考える市民協議会
  - 新河岸川を守る会
  - 新河岸川商栄会
  - 川越青年会議所
  - 川越商工会議所
  - 川越市、県



- 地域活動
- ・地元自治会、川の国応援団美化活動団体が清掃活動を実施
  - ・川越市が桜まつりでの花見舟運航を実施 (毎年4月上旬)

### 整備の状況



護岸が崩れ、法面も急勾配で近づきづらい (H21.5撮影)



河岸と低水路を整備し、安全に舟運ができるようになった (H22.4撮影)

# 平面図

## やすらぎ（親水）ゾーン 【赤間川公園～田谷堰区間】

### ★整備内容

- ①赤間公園から東明寺橋間の散策路を整備する。
- ②対岸に渡るための飛び石を整備する。
- ③橋の下を通行可能にする。
- ④矢板護岸箇所については、玉石護岸として修景する。
- ⑤赤間川公園から坂下橋間に街路灯整備する。

### ★整備内容

- ①田谷堰から宮下橋間の低水路整備
- ②舟運のための新船着場整備



## にぎわい（観光）ゾーン 【田谷堰～坂下橋区間】

### ★整備内容

- ①田谷堰から宮下橋間の低水路整備をする。
- ②舟運のための新船着場整備をする。
- ③板棚が腐食している箇所について、護岸整備をする。
- ④法面を緩傾斜にするため、板棚護岸を法面中央に設置する。

### ★整備内容

- ③板棚が腐食している箇所について、護岸整備をする。
- ④法面を緩傾斜にするため、板棚護岸を法面中央に設置する。



### ★整備内容

- ①赤間公園から東明寺橋間の散策路の整備
- ②対岸に渡るための飛び石を設置



### ★整備内容

- ①赤間公園から東明寺橋間の散策路の整備
- ②対岸に渡るための飛び石を設置



凡例	
赤文字	観光施設
青文字	社寺施設
茶文字	文化・教育施設
緑文字	公園施設
○	緑
新設の施設	
○	新設親水施設
○	新規岸線施設(デッキ・階段等)
○	新設トイレ
○	新たな計画箇所
○	サイエンス観光施設や社寺
既設の施設	
○	既設親水施設
○	既設落差工
○	既設階段
○	既設トイレ
○	動線
○	人の動線ルート
○	観光ルート
○	観光舟運計画ルート
○	観光客を引き込む方向
○	植栽
○	四季折々に咲く草花
○	影のある抽水植物
○	影のある草花

## 横断面図

